

令和元年度紫波郡地域リハビリテーション研修会実施要領

1 目的

紫波郡で生活する高齢者等の住民が、住み慣れた地域で在宅を基本とした生活をできるだけ続けられるよう、地域包括ケアに関わる介護・福祉等の専門職を対象として、地域包括ケアや地域リハビリテーションの考え方、リハビリテーション専門職の業務と多職種連携、自立支援に資するケアの取組みなど、地域リハビリテーションの考え方を活かした介護予防や自立支援・重度化防止の取組みについて学ぶ。

2 主催

紫波郡地域包括ケア推進支援センター（医療介護連携支援センター：れんけいしわぐん）

3 共催

紫波町及び矢巾町（地域包括支援センターを含む。）

盛岡南部地域リハビリテーション広域支援センター（南昌病院）

4 日程及び内容等（予定）

区分	基礎講座①	基礎講座②	基礎講座③
日程	令和元年8月20日（火） 13:30～16:00	令和元年10月17日（水） 13:30～15:30	令和2年10月17日（金） 13:30～15:30
内容・講師等	<p>◇研修テーマ 「地域包括ケアとリハビリテーション専門職」</p> <p>◇講義（講義90分） ①理学療法と理学療法士について（30分） ②作業療法と作業療法士について（20分） ③言語聴覚療法と言語聴覚士について（20分） ④心理療法と心理士について（20分） ○講師：盛岡南部地域リハビリテーション広域支援センター職員（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、公認心理師）</p> <p>◇グループワーク（演習30分） 「4職種に関する所感等～質疑・意見交換」 ○座長：矢巾町地域包括支援センター職員</p>	<p>◇研修テーマ 「ステージ別にみるリハビリテーション～その違いと共通点について～」</p> <p>◇講義・演習1（講義25分・演習15分） 「回復期のリハビリテーションについて」 ◇講義・演習2（講義25分・演習15分） 「生活期のリハビリテーションについて」 ○講師：盛岡南部地域リハビリテーション広域支援センター職員（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、公認心理師）</p> <p>◇まとめ・質疑応答（演習15分） ○座長：紫波郡地域包括ケア推進支援センター職員</p>	<p>◇研修テーマ 「事例から学ぶリハビリテーションの視点・考え方～自立支援に資するケアに向けて」</p> <p>◇事例報告1（演習40分） 「回復期から地域に繋がった事例」 ◇事例報告2（演習40分） 「生活期のリハビリテーションについて」 ○講師：盛岡南部地域リハビリテーション広域支援センター職員（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、公認心理師）</p> <p>◇まとめ・質疑応答（演習15分） ○座長：紫波町地域包括支援センター職員</p>

5 会 場

医療福祉多機能ビル「ケアセンター南昌」5階 世代間交流センター「南昌ホール」
(紫波郡矢巾町大字又兵エ新田第5地割335)

6 対象者及び定員

紫波町・矢巾町内の居宅介護支援事業所職員、介護サービス事業所職員、介護保険施設職員、相談支援事業所職員、障害福祉サービス事業所職員、障害者支援施設職員、地域包括支援センター職員、高齢者・障がい者保健福祉関係専門職及び行政担当職員等

定員：各回60人（会場の状況等に応じて弾力的な受け入れに配慮する。）

7 申込方法

各回の研修会開催要領に定める参加申込書に必要事項を記入の上、研修会の1週間前までに矢巾町地域包括支援センターあてファックス（019-611-2855）で申込みこと。

8 受講証明書の交付

全3回の研修会中、2回以上の研修会の受講者には、受講証明書を交付するものとする。